

施設名 霧島市国分斎場

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、指定管理者制度導入施設の霧島市国分斎場について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。
平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要													
霧島市国分斎場 霧島市国分名波町16番19号	施設の設置目的	「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、公衆衛生その他公共の福祉の見地から、火葬を支障なく行われることを目的とする。												
	指定管理者	株式会社 フクシマ												
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日												
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日												
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 場長以下8名のスタッフと交代要員の確保を行い、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 適切に運転・整備が行われ、機動力を生かして積極的に施設内清掃や除草作業等を実施されるなど、『最も厳粛な人生の最終行事を執り行う斎場づくり』が継続されており、ご遺族や利用者から好評を得ている。 												
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>火葬等件数</td> <td>1,489件</td> <td>前年度比較</td> <td>109.48%</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>30,142人</td> <td>(前年度データ無し)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>火葬使用料</td> <td>7,153,000円</td> <td>前年度比較</td> <td>112.22%</td> </tr> </table> ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 42,597,170円 支出 42,597,170円 差引額 0円 ●その他、苦情処理などについて ご遺族の心情に配慮した運営をすることにより、大きな苦情はなく、適切に運営されている。 		火葬等件数	1,489件	前年度比較	109.48%	利用者数	30,142人	(前年度データ無し)		火葬使用料	7,153,000円	前年度比較
火葬等件数	1,489件	前年度比較	109.48%											
利用者数	30,142人	(前年度データ無し)												
火葬使用料	7,153,000円	前年度比較	112.22%											
施設担当者：衛生施設課長の検証結果														
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について ご遺族と接する場所に女性スタッフの増員を図るなど適正な配置を行っている。 毎朝、斎場利用者の到着前に清掃業務を全員で行い、環境美化に配慮した、経済的かつ効率的な運用がなされている。 ●施設の維持管理状況について 修繕については、経験と技術を活かし迅速に行われているが、施設の老朽化等の影響もあり設備・機器の交換が必要になっていることから今後市担当課と対策を協議する必要がある。 ●運営状況について 施設内清掃や除草作業等を実施し『最も厳粛な人生の最終行事を執り行う斎場づくり』が継続されており、ご遺族や利用者から好評を得ている。 														

施設名 霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場
霧島市国分畜産研修センター
指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場、霧島市国分畜産研修センターの指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報

施設名 (所在地)	事業報告概要	
霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場 霧島市国分下井4294番地 霧島市国分畜産研修センター 霧島市国分川内482番地1	施設の設置目的	・霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場 地域住民のコミュニティ活動の拠点施設として、地域住民の交流を促進し連帯感を深め、住民の生活向上を図るため設置する。 ・霧島市国分畜産研修センター 畜産農家に研修の機会と親睦の場を提供し、畜産の振興を図り、併せて地域住民のコミュニティ活動の拠点と憩いの場として、住民の交流と福祉向上に寄与するため設置する。
	指定管理者	きりしまPPP株式会社
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	管理状況について	●管理運営従事者について 特に管理者は設置していないが、巡回見回りを行っている。 ●施設の維持管理状況について 除草作業は4月から11月まで毎月1回委託により実施し、12月から3月までは職員で実施している。芝刈り機は牧之原運動公園より借りて実施している。
	運営状況について	
●利用状況について	利用者数 管理者を設置しておらず確認困難 前年度比較 把握していないため比較困難	
●利用料金	0円 前年度比較 比較なし	
●収支状況について	事業収支の決算額 収入 965,000円 支出 1,002,784円 差引額 △37,784円	
●その他、自主事業・苦情処理などについて	自主事業の実施はないが、今後は地区民の行事等への協力が出きればと考えている。苦情は特になく、利用者から行事を行う際、事前に清掃を依頼されることがある。	
施設担当課：農政畜産課長の検証結果		
●従事者の配置について 両施設とも、主にコミュニティ広場であるため、常時管理者を設置する必要性もないが、利用者の利便性の向上が図られるよう定期的な巡回が必要である。 ●施設の維持管理状況について 両施設とも、地区の行事開催や子供の遊び場としての利用頻度が高いため、広場の管理が主となるが、除草や芝の維持管理が良好に行われている。 ●運営状況について 収入は指定管理料のみで自主事業がなく、維持管理に要する経費が増加すると運営が圧迫される。		

施設名 霧島市国分営農研修センター 指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、国分営農研修センターの指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
国分営農研修センター 霧島市国分広瀬二丁目20番2号	施設の設置目的	農家の生活改善に必要な研修を実施することにより健康を回復し、規模拡大を図りながら、農業生産を向上させることを目的とする。また、研修会、実習を通じて連帯感が生まれ地域農業の再編を図ることを目的とする。	
	指定管理者	財団法人 霧島市しみん学習支援公社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 嘱託職員1名を配置し、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 敷地内の除草、樹木剪定等はよく管理がなされており、施設内衛生設備のメンテナンス等よく管理が行き届き利用者から好評を得ている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 909人 前年度比較 96.7% 利用料金 274,020円 前年度比較 107.88% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 4,062,000円 支出 3,975,879円 差引額 86,121円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業は実施しておらず、また、施設管理において特に苦情はなく適切に運営されている。 	
施設担当課: 農政畜産課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 嘱託職員1名を配置することで、利用者への十分な対応がなされている。また、年に1回接遇マナー研修等を実施しており、利用者に対し誠心誠意対応する姿勢が見受けられる。 ●施設の維持管理状況について 施設内備品については、経年劣化に伴う設備の機能低下があるものの、細やかなメンテナンスを実施しており大きな修繕等は発生していないが、今後、突発的な修理や取り替えを必要とする備品が増加することで、支出額が突出し運営を圧迫することが考えられ、担当課との十分な協議が必要である。 ●運営状況について 収入は指定管理料のみで自主事業がなく、維持管理に要する経費が増加すると運営が圧迫される。 			

施設名施設 霧島高原国民休養地施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、霧島高原国民休養地施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
霧島高原国民休養地施設 霧島市牧園町高千穂3311-25番地	施設の設置目的	野外レクリエーション施設を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって市民の福祉の向上及び健康の増進を図る。	
	指定管理者	福地建設(株)	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下9名のスタッフと繁忙期の臨時3名で、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 広大な敷地の中にある施設を適切に維持管理をしていただき、施設の保全に努めていただいている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 42,183人 前年度比較 93.63% 利用料金 27,348,750円 前年度比較 86.59% ●収支状況について(B&G海洋センターと合算) 事業収支の決算額 収入 34,099,635円 支出 39,222,067円 差引額 △5,122,432円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 年度始めの口蹄疫問題や年明けの新燃岳噴火により、昨年度から比べると非常に厳しい状況となった。その中でも自主事業により経営安定に向けての努力を行ってきた。 施設利用者からの様々な苦情も適切に対処されている。 	
施設担当課: 観光課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ○従業員の配置について 適切な人員配置が行われているが、自主事業拡充のための人員確保については、課題が残っている。 ○施設の維持管理状況について 施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増加しているが、緊急性や危険性の高いものから順次改善していく必要がある。 ○運営状況について 温泉施設の不調もあり、指定管理者として苦慮しながらの施設運営を余儀なくされている。しかしそのような中でもよりよいサービスの提供を目指してよく努力されている。 			

施設名 牧園B&G海洋センター

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、牧園B&G海洋センターの指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
牧園B&G海洋センター 霧島市牧園町高千穂 3311番地10	施設の設置目的	海洋性スポーツレクリエーションを通じて住民の福祉増進とたくましく豊かな人間性をもった健全な青少年を育成するため、霧島市牧園B&G海洋センターを設置する。	
	指定管理者	福地建設株式会社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	●管理運営従事者について 施設管理者1名とスタッフ及びプール開館時の臨時3名で、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 体育館及びプールの清掃業務や設備保守等の点検業務、3項目の維持管理業務を実施し、施設の維持保全がなされ、利用者の利便性向上が図られている。	
	運営状況について	●利用状況について 利用者数 9,164人 前年度比較 80.78% 利用料金 750,185円 前年度比較 85.63% ●収支状況について(国民休養地と合算) 事業収支の決算額 収入 34,099,635円 支出 39,222,067円 差引額 △5,122,432円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業 バドミントン大会(1回)、バレーボール大会(1回)、水辺の安全教室(4回)、泳げない人の水泳教室(5回) アクアキッズフェスティバル(1回)を実施 苦情処理 第30回国民体育大会九州ブロック山岳競技の実施に伴う、ボルダリング施設の設置・利用の仕方・撤去に至るまでの諸々の苦情があった。雨漏りに対する苦情には応急対応のみ。H23年度に施設改修事業を行う。	
施設担当課:教育委員会牧園出張所教育振興課長の検証結果			
●従事者の配置について 的確な人員配置がされ事業運営がなされている。23年度において受付業務の見直しがなされたか、これまで同様利用者に不利益にならない対応をお願いしたい。 ●施設の維持管理状況について 施設内外共に適切に維持管理がなされている。今一度管理仕様書を再確認し遺漏のない管理運営をお願いしたい。 ●運営状況について 自主事業についてはスポーツ大会の開催、B&G財団事業への取り組みなど前向きな姿勢がうかがえる。今後は休養地と一体となった事業の実施により利用者の増加につながることを期待する。			

施設名施設 霧島高原乗馬クラブ施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、霧島高原乗馬クラブ施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
霧島高原乗馬クラブ施設 霧島市牧園町高千穂3311-3番地	施設の設置目的	野外レクリエーション施設を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって市民の福祉の向上及び健康の増進を図る。	
	指定管理者	霧島愛馬会	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下6名のスタッフと繁忙期の臨時2名で、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 適切な維持管理を行っていただき、施設の保全に努めていただいている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 4,240人 前年度比較 74.99% 利用料金 11,591,615円 前年度比較 71.25% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 17,704,879円 支出 18,087,107円 差引額 △382,228円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 年度始めの口蹄疫問題や年明けの新燃岳噴火により、昨年度から比べると非常に厳しい状況となった。その中でも施設運営の安定維持に向けての努力を行っている。 施設利用者からの苦情もないようである。 	
施設担当課：観光課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ○従業員の配置について 利用状況に応じて効率的なシフトが組まれており、安定した施設運営が行われている。 ○施設の維持管理状況について 適切な施設維持管理が行われているが、施設の老朽化に伴う修繕も指定管理者の出来る範囲で対応していただいているが、緊急性や危険性を考慮しながら、今後も市とも協議しながら、施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○運営状況について 年度当初の口蹄疫問題や年明けの新燃岳噴火による影響があり、前年から比較を行うと厳しい結果となった。その中でも自主事業等を工夫を行い、安定した経営に向けての努力が見られる。今後も利用者の増加が見込まれる。 			

施設名施設 浜之市ふれあいセンター施設 指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、浜之市ふれあいセンター施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
浜之市ふれあいセンター施設 霧島市隼人町真孝390番地	施設の設置目的	林業の振興と地域住民に対する森林整備の必要性や地域材利用の意義についての普及活動の推進、市民福祉、健康増進及び地元産業育成を図ることを目的とする。	
	指定管理者	社団法人 シルバー人材センター	
	指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 9名の施設管理補助者がシフトを組み、運営されているが、円滑に事業・管理運営を行っている。 ●施設の維持管理状況について 施設内の機械警備による維持保全、必要な修繕を実施し、利用者の利便性向上が図られており、常に良好な状態に保たれている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 36,428人 前年度比較 95.45% 使用料 10,590,390円 前年度比較 101.77% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 12,638,418円 支出 12,638,418円 差引額 0円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 利用者からの苦情については、その都度対応された。 自主事業により、利用者の増加を図ることも行っている。 	
施設担当課: 観光課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ○従業員の配置について 職員を適正に配置し、管理運営を円滑に図っている。 ○施設の維持管理状況について 修繕については、市と指定管理者と協議を行いながら、それぞれの立場で、スムーズな対応を行っている。 ○運営状況について 業務の効率化等で経費削減努力がなされているものの、現状では温泉使用料が市の歳入となっており、温泉施設の利用者が増加しても、指定管理者の収入にはならないので、経営努力に期待しづらい一面もある。 			

施設名 城山公園施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、城山公園施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
城山公園施設 霧島市国分上小川3819番地	施設の設置目的	自然環境に恵まれた憩いの場を提供し、霧島市のシンボリックな公園・観光の拠点としての利用を図り、市民が健康的な余暇時間を過ごし心身の育成と健康増進が図られることを目的とする。	
	指定管理者	きりしまPPP株式会社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下7名のスタッフと繁忙期には臨時的に増員し、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 園内整備に積極的に取り組んでおり、除草作業、芝生張替え・花植え等を実施し『整然としてきれいな公園づくり』が継続されている。施設についても園路整備や遊具修繕等建設業者の専門性を活かし取り組んでいる 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 70,092人 前年度比較 94.84% 利用料金 12,105,080円 前年度比較 93.74% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 33,627,524円 支出 33,725,215円 差引額 △97,691円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて フリーマーケットや露店、陶器市などを実施しているが、参加者の減少や開催日の天候不良等の影響を受けている。無料休憩所を利用した「子育て支援」形式の売店は好評である。大きな苦情はなく、適切に運営されている。 	
施設担当課：都市整備課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 経験者の活用や繁忙期の増員対応など来園者に配慮した的確な人員配置が行われており、経済的かつ効率的な運用がなされている。 ●施設の維持管理状況について 施設の老朽化が進行しており、修繕や交換を要する箇所並びに費用が増加しているため、今後対策を協議する必要がある。園内の管理状況については、建設業の技術力を活かし積極的に取り組んでおり、利用者からも好評である。 ●運営状況について 施設の利用者数並びに使用料収入については、口蹄疫・新燃岳噴火等の影響が前年度より減であった。 			

施設名 国分都市公園施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、国分都市公園施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
国分都市公園施設 霧島市国分中央三丁目173 5番地ほか15公園	施設の設置目的	市街地の中に豊かな自然空間を提供し、レクリエーション活動等の交流拠点・憩いの場として、市民が快適で健康的な余暇時間を過ごし心身の育成と健康増進が図られることを目的とする。	
	指定管理者	財団法人 霧島市しみん学習支援公社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 職員5名で、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 公園内の除草・剪定などの維持管理や遊具点検・修繕等を実施し、利用者の利便性が図られている。利用者からの苦情・要望等にも迅速な対応がなされている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 138,661人 前年度比較 113.45% 利用料金 29,400円 前年度比較 103.70% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 18,055,835円 支出 17,614,353円 差引額 441,482円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 一部公園で身障者用トイレの配管詰まりが頻繁に発生し利用者から通報があった。原因は不適切な使用によるものであったが、現地確認・処理等迅速な対応であった。そのほかに大きな苦情はなく、適切に運営されている。 	
施設担当課: 都市整備課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 経験豊富な人材活用と適正な職員配置により、効率的な管理運用がなされている。 ●施設の維持管理状況について 施設管理や修繕については、職員の経験と技術を活かして行われているが、一部専門的な業務については外部委託で対応されている。業務にあたっては担当課と協議しながら行われており、施設の快適性や安全性が保たれている。 ●運営状況について 修繕などの作業を極力公社職員で対応するなど、経費削減効果があらわれている。年々利用者数・利用料金収入ともに増加している。 			

施設名 サン・あもり

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、「サン・あもり」の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
サン・あもり 霧島市隼人町見次1371	施設の設置目的	市民の生涯学習及び生涯スポーツの展開に資するとともに、市勢発展のため必要な各種会合、行事等に利用するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条第1項に規定する公の施設として、サン・あもりを設置する。	
	指定管理者	株式会社 野元	
	指定期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 館長以下、4名の施設管理補助者がシフトを組み管理運営を行っており、円滑な管理運営業がなされている。 ●施設の維持管理状況について 老朽化が進む施設であるが、清掃に努め、また軽微な設備の修繕は指定管理者のノウハウを活かした対応で、利用者が利用しやすい環境保持に努めている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 72,012人 前年度比較 94.8% 利用料金 5,248,670円 前年度比較 88.3% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 13,406,631円 支出 14,641,869円 差引額 △1,235,238円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業は年間18講座開催し、ロビー展も随時開催するなど、積極的な利用促進が図られている。 苦情に等に関しては、設備に関するものが主であるが、その都度対応が取られている。 	
施設担当課:生涯学習課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 管理運営に必要な人員が配置され、適正な管理運営がなされている。 ●施設の維持管理状況について 施設や設備の老朽化が進む中、軽微な修繕は自主的に行われ、それ以外の修繕についても主管課と協議をしながら対応しており、利用者が利用しやすい環境保全に努めている。 ●運営状況について 自主講座やロビー展等を開催しながら、積極的な利用促進に取り組んでいる。また、御意見箱を置くなどして、利用者の意見を聞きながら、適正な運営に努めている。 収支状況については、10月からの使用料改訂により、体育施設の使用料が安くなり、21年度は収支比較が+25 3, 620円だったのに対し、22年度は、大きくマイナスとなっている。 			

施設名 いきいき国分交流センター 指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、「いきいき国分交流センター」の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要	
いきいき国分交流センター 霧島市国分重久19番地	施設の設置目的	市民の健康増進を基本とした心と体の健康づくりをはじめ、スポーツ、レクリエーションを通して、市内外の各地域や世代間の交流を促進するとともに、集団宿泊体験研修や生涯学習の増進を図る
	指定管理者	株式会社 エルグ・テクノ
	指定期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 館長以下10名体制でシフトを組み、円滑な運営がなされている。職員研修も指定管理施設合同で随時行われている。 ●施設の維持管理状況について 各設備の維持管理のため19の業務委託をし、また14件の修繕をするなど、利用者の利便性向上に努めている。
●利用状況について	利用者数 79,333人 前年度比較 111.2% 利用料金 12,993,080円 前年度比較 94.99%	
●収支状況について	事業収支の決算額 収入 51,093,382円 支出 49,699,074円 差引額 1,394,308円	
●その他、自主事業・苦情処理などについて	自主事業については、年間13の講座を開催し、内容も中高年の健康を考えた講座となっており好評を得ている。苦情に対しても、随時報告相談がされ、適切な対応がなされている。	
施設担当課:生涯学習課長の検証結果		
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 一部スタッフの配置に対し利用者から要望等があったが、それにも迅速な対応をするなど、適切な維持管理や事業展開を行う配置となっている。 ●施設の維持管理状況について 軽微な修繕については、自主的に迅速に行われ、それ以外の修繕については主管課と協議をしながら対応しており、利用者の利便性向上に努めている。 ●運営状況について 年代に応じた健康維持の自主講座を開催するなど、設置目的に沿った運営がなされている。 収支については、昨年度に比べ利用者は増えたものの収入が減じたのは、10月からの利用料改訂が影響しているものと思われる。 		

施設名 国分運動公園

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、国分運動公園の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要	
国分運動公園 霧島市国分清水309	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集會に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与することを目的とする。
	指定管理者	株式会社 エルグ・テクノ
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	管理状況について	<p>●管理運営従事者について 施設長以下11名の職員で組織され、事業・管理運営を円滑に行っている。今期から国分武道館が指定範囲になり効率的な人員配置がなされている。</p> <p>●施設の維持管理状況について 施設の維持管理については、消防設備修繕をはじめ28項目の修繕、緑地維持管理業務をはじめ17項目の委託業務、原材料購入による施設補修、及び備品購入を計画的に実施し、利用者の利便性が図られている。</p>
	運営状況について	<p>●利用状況について 利用者数 187,213人 前年度比較 83.25% (体育館床隆起による利用停止の影響あり) 利用料金 8,231,062円 前年度比較 81.44%</p> <p>●収支状況について 事業収支の決算額 収入 55,446,832円 支出 55,552,800円 差引額 △105,968円</p> <p>●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業については11講座799名を対象に実施された。また、苦情処理については駐車場のライン、体育館床の隆起による使用停止、底球場の段差等について件数が多かったが適切に対応されていた。</p>
施設担当課:保健体育課長の検証結果		
<p>●従事者の配置について グラウンドキーパーを育成されこともあり専門的な人員配置について評価できる。</p> <p>●施設の維持管理状況について 陸上競技場、多目的広場内の芝が安定成長したことから、維持管理に時間と人員を野球場に十分配置でき手の行き届いた施設管理ができ利用者に好評であった。体育館床の隆起については不可抗力であったが、換気、利用者対応については、当課の指示に基づき丁寧な対応ができた。</p> <p>●運営状況について 施設の利用者数並びに使用料収入については、対前年度比微減であった。これは、10月の使用料改定の影響、また、体育館床の隆起による4ヶ月間の使用停止によるものと推察される。床の工事については今夏まで影響が残るが、完成後の利用者増を期待するものである。今年度の自主事業の積極的な実施については特に評価できる。</p>		

施設名 国分総合プール

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、国分総合プールの指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
国分総合プール 霧島市国分中央1-14-78	施設の設置目的	市民の増大する健康づくりに寄与し、市民の心身の健全な発達と健康増進を図ることを目的とする。	
	指定管理者	株式会社 エルグ・テクノ	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<p>●管理運営従事者について 施設長以下7名のスタッフで管理運営業務を円滑に行っている。</p> <p>●施設の維持管理状況について 施設の維持管理については、ふれあい温泉のタイル補修をはじめ18項目の修繕、空調設備保守管理業務をはじめ13項目の委託業務、及び備品購入を計画的に実施し、利用者の利便性が図られている。</p>	
	運営状況について	<p>●利用状況について 利用者数 68,400人 前年度比較 95.51% 利用料金 12,700,880円 前年度比較 94.57%</p> <p>●収支状況について 事業収支の決算額 収入 41,448,462円 支出 41,398,114円 差引額 50,348円</p> <p>●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業については16講座3,516名を対象に実施された。また、苦情処理については空調設備、音響設備、料金改定について意見が多かったが適切に対応されていた。</p>	
施設担当課:保健体育課長の検証結果			
<p>●従事者の配置について プール管理に必要な専門的スタッフを配置し管理運営を適切に行っている。</p> <p>●施設の維持管理状況について 設備管理については経年劣化が著しい中、保守業者と連携し最良な対応がなされている。プールと温泉の水質管理については定時巡回と、定時採取により安定した運営がなされている。</p> <p>●運営状況について 今年度の自主事業について積極的に実施されており特に評価できる。施設の利用者数並びに使用料収入については、対前年度比微減であった。これは、10月の使用料改定の影響、また、ふれあい温泉のボイラーの更新による3ヶ月間の使用停止によるものと推察される。現在は安定しているところであり今後に期待するものである。収入減ではあるが効率的な運営により収支比較でプラスであったことは評価できる。</p>			

施設名 霧島市溝边上床運動公園

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、霧島市溝边上床運動公園の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
霧島市溝边上床運動公園 霧島市溝辺町麓3391番地	施設の設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の健全育成並びに市民の健康増進及び体力づくりを目的とする。(霧島市上床公園) ・市民の福祉増進及び文化教養の向上を図る目的とする。(溝辺コミュニティセンター) ・地域住民の文化、スポーツ等各種交流活動を促進することを目的とする。(上床どーむ) ・体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集いに施設を開放し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与することを目的とする。(霧島市営体育施設) 	
	指定管理者	きりしまPPP株式会社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長を中心に7名のスタッフで組織されており、維持管理を適切に実施されている。 ●施設の維持管理状況 施設内の機械警備・常駐警備業務など9項目の維持保全、修繕については迅速に実施し利用者の利便性向上が図られている。施設長、市の担当課で月1回の施設点検を実施し適切に管理されている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 92,621人 前年度比較 90.71% 利用料金 8,264,094円 前年度比較 96.72% ※昨年度10月に使用料の改正が行われたことから、前年度と比較しグラウンドゴルフ利用者に大きな変化が見られた。利用者が1割程度減少しているが収入の面からは大幅に実績が上がっている。しかしながら、全体利用者数、利用料金ともに昨年度を下回っているのが現状である。 ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 27,178,071円 支出 26,910,24 差引額 267,831円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業について、講座のグループ利用が定着しながらも、コーヒーサービスなど工夫しながら独自のサービスを行っており好評を得ている。クレーム対応については、昨年度要望としてあがっていた体育館の6人制バレーコート支柱など本年度の当初予算に盛り込み保健体育課と協議し改修する計画である。 	
施設担当課:教育委員会溝辺出張所教育振興課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置についてコメント 適切な施設管理ができるよう配置されている。 ●施設の維持管理状況についてコメント 迅速かつ適切な修繕がなされている。 ●運営状況についてコメント 平成22年10月の施設利用料金の改正により、これまで無料だったグラウンドゴルフ場が有料になり、安い運動場の利用頻度が高くなったが、現在のところ運営上特に問題はないように思われる。 ●その他、特記事項についてコメント スポーツ講座を中心に、多くの自主事業に取り組まれているが、年々利用者は固定化してきているように思われる。今後は引き続き利用者の要望等を把握し、ユニークな講座(催し物)を検討して、市民がまた来たいと思うような環境づくりに取り組んで頂きたい。 			

施設名 横川運動公園施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、横川運動公園施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
横川運動公園施設 霧島市横川町上ノ3392-3番地	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集会に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与する。	
	指定管理者	株式会社 エルグ・テクノ	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下6名のスタッフで、ローテーションを組み管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 施設の清掃・整備も良くできており、利用者から好評を得ている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 51,885人 前年度比較 99.61%(H21:52,088人) 利用料金 4,596,295円 前年度比較 120.96%(H21:3,799,890円) ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 26,575,844円 支出 30,970,429円 差引額 △4,394,585円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 当施設の指定管理については初年度であったが、積極的に自主事業(13事業)を取り入れている。水中ウォーキングが好評であるが他の事業の参加者が少ない。利用者からは大変喜ばれている。苦情処理は御意見箱を導入し、その都度回答を作成し施設内に掲示している。 	
施設担当課:横川・教育振興課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について スタッフについては、繁忙期には時差出勤や効果的なパート勤務導入を図るとともに、閑散期には柔軟かつ効率的な人員配置による複数業務遂行(マルチジョブ)を実施している。 ●施設の維持管理状況について 維持管理については、原油価格の高騰により、燃料費が支出額が突出していることから、今後、指定管理者と協議する必要がある。景観確保については積極的に取り組んでおり、利用者からも好評である。 ●運営状況について 収支においては△4,394,585円であったが、指定管理初年度のため初期投資費用が多くかかっている。施設の利用者数は減少したものの、使用料収入については対前年度722,734円の増であった。今後はさらに自主事業の拡大と参加者への積極的な広報活動が望まれる。 			

施設名 牧園みやまの森運動公園

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、牧園みやまの森運動公園の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
牧園みやまの森運動公園 霧島市牧園町宿窪田 2992番地	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集會に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与するため、体育施設を設置する。	
	指定管理者	きりしまPPP株式会社	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下3名で組織されており、管理運営を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 体育館及び運動場内の清掃業務や4項目の維持管理業務はなされていたが、5項目の設備保守点検業務の内1件が未実施となっており、未実施の理由を質すと共に以後このようなことのないよう厳しく指導し、直ちに点検するよう指示した。その他の施設の維持保全について仕様書どおりに行き、利用者の利便性向上への取り組みが図られている。 	
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 54,602人 前年度比較 80.24% 利用料金 2,404,936円 前年度比較 71.50% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 23,705,077円 支出 23,135,490円 差引額 569,587円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業については、牧園スポーツ大会の事務局(旧体協)として、ソフトボール・バレーボール・グランドゴルフ・ゲートボールの大会及びミニ運動会を実施。施設の冠大会として別途グランドゴルフ大会を実施し、利用者増や地域の活性化に向けた取り組みを行った。また、苦情処理については、ゲート場の除草の程度に利用者との認識のズレがあったが、協議の上改善した。また、トイレの異臭に対する苦情については、常時流水で対応するなどしているが、改善に向けてさらに努力する。 	
施設担当課:教育委員会牧園出張所教育振興課長の検証結果			
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 施設の窓口対応については適正な対応がなされている。施設営繕等については利用者から苦情がないよう配置基準に基づいた適正な体制を求める。 ●施設の維持管理状況について 施設の管理については今一度管理に関する仕様書等を確認し、安全の確保に努め、適切な維持管理に努めること。 ●運営状況について 牧園スポーツ大会の事務局を受け積極的に関わる姿勢は評価できる。さらに、民間活力を活かした施設の有効活用のための自主事業の実施を期待する。 ●その他、特記事項について 苦情処理については柔軟に対応して頂いているが、施設の開錠に関する苦情等があるので主催者と事前に十分な対策を講じること。事業報告書の収支決算書の作成には書式の整合を確認し違算のないよう十分注意すること。 			

施設名 隼人運動施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、隼人体育施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
隼人運動施設 隼人体育館 隼人運動場 隼人武道館 隼人弓道場 霧島市隼人町内山田一丁目 14番16号 他	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集會に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与することを目的とする。	
	指定管理者	NPO法人 隼人錦江スポーツクラブ	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	●管理運営従事者について 総施設長を中心に6名の職員で運営され、施設の維持管理は施設長と3名の職員で適切な人員配置がなされている。 ●施設の維持管理状況について 施設の維持管理については、体育館水銀灯交換をはじめ5項目の修繕、及び、体育館・武道館のワックス塗布業務をはじめ8項目の委託業務、利用者の利便性が図られている。	
	運営状況について	●利用状況について 利用者数 120,321人 前年度比較 109.33% 利用料金 4,127,400円 前年度比較 86.19% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 16,543,989円 支出 16,143,989円 差引額 400,000円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業については前年に比べて実施数が特に少ない。また、苦情処理については基本的事項である電話・窓口の対応について多くの意見が寄せられた。管理従事者の指導徹底が不十分である。早急に改善を求める。	
施設担当課: 保健体育課長の検証結果			
●従事者の配置について 必要な人員配置はなされているが、施設長を中心に施設運営ができる体制を整備して欲しい。利用者も様々であるがサービス業としての姿勢を再教育して欲しい。 ●施設の維持管理状況について 施設、設備の修繕、備品、消耗品の交換・管理については、自分たちの施設としてのプライドが欲しい。また、当施設を中心に行われるイベントについては、会場設営等に積極的に参加して欲しい。 ●運営状況について 施設の利用者数は伸びているが利用料金収入については対前年度比減であった。これは、10月の使用料改定が影響しているものと考えられるが、自主事業等で収入を増やすなどの努力をして欲しい。収支状況については収入減であるが効率的な運営により収支比較でプラスであったことは評価できる。			

施設名 隼人松永運動施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、隼人松永運動施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要		
隼人松永運動施設 隼人温水プール 隼人健康温水プール 隼人庭球場 霧島市隼人町松永1678-1 他	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集會に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与することを目的とする。	
	指定管理者	NPO法人 隼人錦江スポーツクラブ	
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
	管理状況について	●管理運営従事者について 施設長を中心に17名の職員で組織され、底球場・健康プールについては昼と夜の2交代制をとって管理している。また、隼人温水プールについてはそれぞれ管理員1人、監視員2人の3人体制で管理され3つのグループでローテーションで運営にあたっている。特に夏休み期間中は監視員を3人とした体制をとっている。 ●施設の維持管理状況について プール流水用ポンプ修理をはじめ14項目の修繕を実施し、利用者の利便性向上が図られている。	
	運営状況について	●利用状況について 利用者数 37,709人 前年度比較 94.42% 利用料金 4,879,490円 前年度比較 91.90% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 23,582,702円 支出 23,082,702円 差引額 500,000円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業の実績は5件であったが昨年と比較して底球場を利用した企画が少なかった。また、苦情処理については施設の使用料改正の結果、値上がりになった施設については回数券利用について意見が多かったが、総施設長を中心に張り紙、窓口案内、適切に対応されていた。	
施設担当課:保健体育課長の検証結果			
●従事者の配置について 比較的高齢者を雇用しているが、全員プール監視に必要な研修や訓練を受けており、管理運営を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 施設の構造上、温水プールについては12～1月の水温低下が著しい。それに伴う利用者の意見も多かったが、水温が27.0度になった時点で施設閉鎖を検討するなど勇気をもった決断も考慮して欲しい。夏場の運営について、特に事故もなく運営できた。 ●運営状況について 自主事業の結果、各教室終了後引き続き同好会としての機運が高まり利用促進が図られていることは評価できる。健康プールと底球場が前年と比較して落ち込んでいる。自主事業を企画するなど、利用促進について努めて欲しい。収支状況についてはバランスよく堅実な運営がなされている。			

施設名 福山地区運動公園施設 指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、福山地区運動施設施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要	
福山地区運動公園施設 霧島市福山町福山 6268番地52	施設の設置目的	体育に関する各種の事業及び健康で文化的な各種の集會に施設を開設し、市民の健康の維持及び増進と教養の向上並びにスポーツ技術の向上に寄与することを目的とする。
	指定管理者	きりしまPPP株式会社
	指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下5名のスタッフで、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 建物の維持補修、施設内の清掃、除草作業、植栽の維持管理、駐車場管理等円滑な維持管理を行っている。
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 55,435人 ※前年度と対象施設が違うので比較できない 利用料金 9,036,671円 今年は、口蹄疫と新燃岳噴火の関係で県外利用者の増減に影響があった。 ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 18,369,121円 支出 18,269,323円 差引額 99,798円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 自主事業については、口蹄疫の為、事業が実施できなかった。 各苦情(料金関係や施設修繕等)に対して、即対応し利用者の安全確保に努めた。
施設担当課:教育委員会福山出張所教育振興課長の検証結果		
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 多種業務対応作業員の育成により、経済的かつ効率的な運用がなされている。 ●施設の維持管理状況について 修繕については、建設会社の技術を活かし迅速に行われており、利用者の安全確保が図られている。今後も安全確保に努めてもらいたい。景観確保については積極的に取り組んでおり、利用者からも好評である。 ●運営状況について 口蹄疫や新燃岳噴火などの影響で利用者は不安定であったが、今後も引き続き公園利用促進のための広報活動や効果的な自主事業の積極的な実施が望まれる。 		

施設名 丸岡公園施設

指定管理者制度導入施設における事業報告書の検証結果について

市では、丸岡公園施設の指定管理者制度導入施設について、指定管理者から提出された事業報告書に基づき、その運営状況について確認・検証することとしております。平成22年度の管理運営状況について検証いたしましたので、その結果を下記のとおり報告します。

施設名 (所在地)	事業報告概要	
丸岡公園施設 霧島市横川町上ノ3201番地1	施設の設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・桜など貴重な観光資源となっており市民の憩いの場としての活用を図り、市民生活の健全な余暇利用により心身の育成と健康増進に資することを目的とする。(丸岡公園) ・農業者以外の者が農業に触れ合う機会を設け、交流することにより農業及び農村の活性化が図られることを目的とする。(農業交流センター) ・住民が自然環境及び森林に親しみ、これに対する理解を深める機会を提供することを目的とする。(バンガロー)
	指定管理者	きりしまPPP株式会社
	指定期間	平成19年4月1日～平成24年3月31日
	検証期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
	管理状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●管理運営従事者について 施設長以下19名のスタッフで組織され、管理運営業務を円滑に行っている。 ●施設の維持管理状況について 多様な公園施設の維持管理について、建設業者の技術力・機動力を効率的に発揮している。
	運営状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●利用状況について 利用者数 100,785人 前年度比較 89.96% 利用料金 53,845,152円 前年度比較 88.94% ●収支状況について 事業収支の決算額 収入 73,436,152円 支出 75,589,220円 差引額 △2,153,068円 ●その他、自主事業・苦情処理などについて 飲食部門が中心であるが、クリスマスディナーパーティーなどの自主事業を実施している。苦情については、施設担当課・管理者で協議を行いながら対応した。
施設担当課：都市整備課長・商工振興課長・横川総合支所産業建設課長の検証結果		
<ul style="list-style-type: none"> ●従事者の配置について 従業員の適切な配置や多種業務への対応により、経済的かつ効率的な運用がなされている。 ●施設の維持管理状況について バンガローや交流センターについては、点検等も実施され軽微な修繕で対応された。丸岡会館等の施設については、老朽化等の影響が認められ、修繕費の支出額も突出していることから、今後は計画的な改修を進める必要がある。公園施設については、点検等により維持管理されているが、経年劣化による修繕が増加しており、今後協議を行う必要がある。また緑地においては、景観や環境に配慮した管理の強化を図って頂きたい。 ●運営状況について 口蹄疫等の影響により、施設の利用者数並びに使用料収入については対前年度比減であった。今後も公園利用促進のための広報活動や効果的な自主事業の積極的な実施が望まれる。 		